

アンケート調査の実施について

1 目的

「富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン（仮称）」の策定にあたり、県内在住の外国人住民（外国人児童の親、留学生、技能実習生）、企業、地域住民へ生活・就労の実態・環境の把握のためにアンケート調査を行うもの。

- 2 対象者 外国籍児童生徒等の保護者： 500件…小学校、中学校、高校
 県内在住留学生： 500件…県内大学、短大、専修学校、専門学校
 県内在住技能実習生：1,500件…県内監理団体へ配布
 県内企業：1,000件…経済センサス活動調査より抽出
 地域住民：1,500件…外国人住民割合に応じて各市町村へ配布

- 3 スケジュール：11月中に開始し、第2回策定委員会で中間結果報告（予定）

4 項目の概要

方向性	区分	外国人向け (保護者、留学生、技能実習生)	県内企業向け	地域住民向け
	基本情報	性別、年齢、居住地、住居、富山県在住理由、国籍、在留資格、同居人、日本・富山県での滞在年数、滞在期間等		
高度な外国人材の積極活用	高度人材(留学生等)の採用について	—	留学生採用の有無、留学生採用希望の有無、県事業への要望等	—
外国人技能実習生の育成・活用	技能実習生の活用について	仕事の有無、雇用形態、仕事の不満、 <u>雇用継続</u> について等	実習終了後の予定について、行政に望むこと	—
新たな在留資格等での受入れ	外国人活躍の状況		外国人雇用理由、社内への影響、外国人雇用の工夫等	—
地域におけるコミュニケーションの支援	日本語の能力について	話す・読む・書くことについて、学習意欲・学習方法等	—	—
	日常生活について	困ったことへの対処法、休日の過ごし方、日本人とのトラブル経験等	日本語学習への支援、生活相談の有無等	外国人との付き合い、トラブルの有無、解決方法等
教育に関する支援	教育について	子どもの有無、就学について、進路について等	—	—
生活支援の充実	医療や福祉について	健康保険加入の有無、公的年金加入の有無等	—	—
	災害時・緊急時の対応について	避難場所の認知度、災害対策の要望	—	—
	仕事について	仕事の有無、雇用形態、仕事の不満、 <u>雇用継続</u> について(再掲)	日本語学習への支援、外国人雇用の工夫(再掲)	—
多文化共生の地域づくり	多文化共生のまちづくりについて	今後、県として、外国人材の受入れを進めていくべきか否か、自由意見(企業向けは、 <u>県事業</u> についての自由意見)		
	質問項目数	40～50問程度	30～40問程度	20～30問程度

※別途ヒアリングを行い、不足する項目について補完するとともに、より詳細な情報を収集する。(対象：外国人受入企業、外国人を支援するNPO法人、外国人コミュニティ等)